

令和8年度 第6学年
音楽 評価規準

江戸川区立西一之江小学校

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	短調のひびき	5	曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりしている。	長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
5	アンサンブルのみりよく	4	曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。	旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
6	音のスケッチ	4	動機の変化のさせ方やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付けている。	音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	動機の変化のさせ方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
7	めざせ楽器名人	5	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	リコーダーの音色や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	声部の役割や全体の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
9	せん律のひびき合い	7	曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10	豊かな表現	4	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。	曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
11	音のスケッチ	5	旋律と和音との関わりについて、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。	和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。	反復するコード進行に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
12	世界の音楽	3	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏したりする技能を身に付ける。	旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。	諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ
1	日本の音楽	4	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	旋律の特徴や反復と変化、声や楽器の音色、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたりしている。	我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2	日本の音楽	5	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
3	思いをこめた表現	4	曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度